

研究課題「妊婦における周産期管理についての検討」に関する情報公開

1. 研究の対象

2006年1月1日～2025年12月31日に名古屋大学医学部附属病院(代表機関)およびトヨタ記念病院(以下、共同研究施設)にて周産期管理を受けた妊産婦さん、またその児(妊娠中に当院で外来妊婦検診をうけたり、入院して治療をうけたり当院で出産された方)。

また2015年1月1日～2021年12月31日に共同研究施設で管理された非妊娠女性。

2. 研究目的・方法・研究期間

〈研究目的〉

妊産婦さんの管理法は年々変化し進歩しています。この研究の意義と目的は、症例を蓄積しデータを収集検討することで、現行の標準的管理法の適応基準や管理法が妥当かについて検証を行うことです。

〈研究方法〉

名古屋大学医学部附属病院、共同研究施設の周産期データを活用し、妊娠合併症(妊娠高血圧症候群、常位胎盤早期剥離、早産、産後うつなど)の発症リスク因子の抽出や、ハイリスク妊婦の抽出を行います。また、非妊娠時のデータと比較することで妊娠による影響を評価します。発症頻度が少ない疾患などの検討の際には、単施設または限られた地域のみでの臨床データでは検討が不十分な場合もあり、臨床情報を共同研究先に提供します。

〈研究期間〉

2021年7月29日(実施承認日)～2026年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：生年日、病歴、治療歴、母体年齢、血圧、身長、体重、尿蛋白、尿糖、妊娠・分娩歴、既往歴、家族歴、妊娠方法(不妊治療の有無など)、出産日、妊娠合併症の有無、分娩週数、陣痛誘発剤の使用、分娩様式、分娩時出血量・分娩時バイタル、分娩時の胎児心拍陣痛図、輸血の有無、子宮摘出の有無などの母体の転帰、その他母体情報(感染症、EPDSなど)、児の性別、身長・体重・アプガースコア、臍帯動脈血pH値、

BE 値、胎盤重量。児の奇形の有無、児の治療・検査の有無とその結果、児の NICU 入院の有無とその理由、児死亡の有無とその理由など、児の発達（新版 K 式発達検査）や転帰や児の各種検査結果（採血、画像、病理検査など）。母児の採血結果（血算、生化、凝固能など）、クラミジア、B 群溶連鎖球菌などの感染症検査、膣培養検査、超音波検査、MRI 検査など各種画像検査結果、胎盤などの病理組織診断結果、別研究「妊娠中および産後における精神的健康に関する研究」（2007-0513）に参加されている方の質問紙などで収集した情報など

4. 外部への試料・情報の提供

情報提供先

日本産科婦人科学会：木村正

日本小児科学会：岡明

日本周産期・新生児医学会：中村友彦

日本本妊娠高血圧学会：関博之

愛知県産婦人科医会：澤田富夫

愛知県周産期協議会：田中太平

名古屋大学 大学院情報学研究科

知能システム学専攻 システム知能情報学：教授 森健策

アトムメディカル株式会社 モニタリングシステム部：須藤一彦

情報提供の方法

臨床データを匿名化して誰の情報かわからないような形にしてから上記の共同研究機関に送付して解析を行います。データの提供は、郵送または電子的配信で行い、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、本学の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

研究代表者

名古屋大学医学部附属病院 総合周産期母子医療センター生殖周産期部門

病院教授 小谷友美

研究分担者

名古屋大学医学部附属病院 産科婦人科 講師 今井健史

名古屋大学医学部附属病院 総合周産期母子医療センター

生殖周産期部門 講師 牛田貴文

名古屋大学医学部附属病院 産科婦人科 助教 飯谷 由佳子

名古屋大学医学部附属病院産科婦人科・大学院生・田野 翔

名古屋大学 大学院医学系研究科 精神医学分野 研究員・中村由嘉子
名古屋大学医学部附属病院 麻酔科 病院講師 尾関奏子

共同研究者

名古屋大学医学部附属病院産科婦人科・客員研究者・水谷輝之
医療法人葵鐘会、最高経営責任者、山下守
医療法人 名翔会・松柏会 セントラルクリニックグループ 理事 白田康代
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 産婦人科
第二産婦人科部長 加藤紀子
大垣市民病院 産婦人科 部長 古井俊充
トヨタ記念病院 産婦人科 主査 小口秀紀
トヨタ記念病院 健診センター 健診センター科部長 呉原 裕樹
半田市民病院 産婦人科 医長 野元正崇
日本産科婦人科学会：木村正
日本小児科学会：岡明
日本周産期・新生児医学会：中村友彦
日本本妊娠高血圧学会：関博之
愛知県産婦人科医会：澤田富夫
愛知県周産期協議会：田中太平
名古屋大学 大学院情報学研究科 知能システム学専攻
システム知能情報学 教授 森健策
アトムメディカル株式会社 モニタリングシステム部 課長 須藤一彦

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学医学部附属病院 総合周産期母子医療センター 生殖周産期部門
職名・氏名 病院教授 小谷友美
住所 名古屋市昭和区鶴舞町 65
直通電話番号 052-744-2261

FAX 番号 052-744-2268
e-mail itoto@med.nagoya-u.ac.jp

研究責任者：名古屋大学医学部附属病院
総合周産期母子医療センター 生殖周産期部門 病院教授 小谷友美

研究代表者：名古屋大学医学部附属病院
総合周産期母子医療センター 生殖周産期部門

職名・氏名 病院教授 小谷友美

■トヨタ記念病院 お問い合わせ先■

トヨタ記念病院 産婦人科 小口 秀紀、森 将、岸上 靖幸
住所 豊田市平和町1-1 電話 0565-28-0100 (代表)